

神保小虎 こぶたけ 地質學者、理學博士。慶應二年五月江戸生れ、大正十  
二年一月十八日歿（一八七一—一九二四）。帝國大學卒。北海道廳技師を經て、  
明治二十五年ドイツ留學、二十九年帝大教授。のち樺入、ウラジオス  
トツク地方を調査。

著書『日本地質學』(明治二十九年十一月—二十五年全港堂書肆精林式會  
社)、『地理學叢話』(木村定次郎編、明治四十一年六月十日博文  
館「學藝叢書」)等。